



学校だより7月号

葦

令和7年7月16日
市川市立福栄中学校

学校教育目標 自主・自立～ 活力と魅力あふれる学校を目指して～

1学期を振り返って

今年は梅雨明け宣言せず、夏本番の暑さが続いたかと思ったら、台風が近づきスコールのような雨を降らせています。1学期の終業式まで残りわずかとなりました。

1学期は始業式入学式に始まり、引き渡し訓練、オープンスクール、ひかり祭、修学旅行、定期試験など、たくさんの学びや行事がありました。出会いや挑戦、成功もあれば、悩んだこともあったかもしれません。これらの活動の一生懸命な姿を見ていると、年度初めに話をした「自己肯定感を高める生徒主体の活動の実践」が進んでいると感じます。

まだ課題はありますが、1学期の経験を活かし、目標に向かって主体的に考え、行動し、必要な支援を適切に活用しながら成長することを願っています。

長い夏休みに入ります。休み中は、学習・部活動・ボランティア活動などに励みながら、しっかりと休養を取り、9月1日の始業式には、また元気に学校で会いましょう。

学校の熱中症対策について

連日35度に迫るような暑さが続いています。福栄中学校では、千葉県教育委員会が発出している「学校における熱中症対策ガイドライン」に沿った対策を行っております。校庭等の活動する場所で事前に暑さ指数を計測し、指数に応じた活動を行っています。

また、体操服登下校や通常の活動の時もシャツ出しをしてください。体温を下げる効果があります（安全面からシャツ入れをする授業あり）その他にも、登下校時の帽子や日傘、ネッククーラーや冷感タオルを使用して構いません。使用方法を考え、効果的に活用してください。



学校評価について

5月27日（火）5，6校時に生徒総会が実施されました。6月末に保護者対象の「学校評価アンケート」を実施しました。回答率は52.1%でした。詳細については2学期にお伝えします。

また、いただいたご意見は、職員で共有してまいります。

卒業生講話



7月1日(火)に福栄中学校を卒業した現役の高校生(1～3年生)4人の先輩方が、受験生である3年生及び2年生に対して、高校生活の様子や受験に対する心構え、学習や生活へのアドバイス等を担当の職員と対話形式で話してくれました。当初は体育館で対面での実施予定でしたが、各教室でリモート開催となりました。中学生たちは、教室の大型提示装置から流れてくる映像を真剣に視聴していました。

小学生食育体験

7月3日(木)は福栄小学校の1年生、8日(火)には福栄小学校2年生の皆さんが、食育体験の一環として、給食の野菜の皮むき等をするために来校しました。初日の1年生は枝豆のさやとり、2年生はとうもろこしの皮むきで、それぞれ中学1年生と中学2年生がお兄さんお姉さんとしてサポートに入りました。どちらの体験も声をかけながら楽しく給食のお手伝いをしました。扱った食材は当日の給食となり、おいしくいただきました。



市川市浦安市総合体育大会が始まりました



6月の後半から令和7年度市川市浦安市総合体育大会が始まりました。3年生にとっては最後の大会・コンクールです。すでに結果が出ている部もありますが、これから大会がある部や勝ち残っている部は、自分たちのために全力を尽くして頑張ってください。敗退したチームも、今までにやってきたことは自分の成長に必要不可欠な経験であり、さらなる成長への土台になっています。次の目標を定めて、最初の一歩を踏み出していきましょう。

1, 2年生は、先輩たちが築いてきたものをしっかりと引き継いで、今以上の素晴らしい部活動にしていってください。